

世界が驚いた日本



フジフィルム・ フォトコレクション展

日本の写真史を飾った写真家の「私の1枚」



2017
11.23 [木・祝] → 12.24 [日]
※毎週月曜日は休館

【開館時間】 午前9時～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
【観覧料】 一般：800円
前売り・団体・大学生・70才以上の方：500円
※小・中・高校生及び学校活動で来館するそれらの引率教諭、
障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びそれらの介護者は無料
※団体割引の対象は20名以上

【会場】 鳥取県立博物館 第1特別展示室

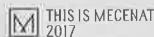
【主催】 「フジフィルム・フォトコレクション展」実行委員会
(鳥取県立博物館・山陰中央テレビジョン放送株式会社)

【特別協力】 富士フィルム株式会社

【協賛】 日本通運 株式会社モリックスジャパン 三和商事株式会社 株式会社吉備総合電設

【監修協力】 フォトクラシック 【制作協力】 コンタクト

写真上＝荒木経典(センチメンタルな旅)1971年、ゼラチンシルバー・プリント
写真下＝木村伊兵衛(秋田おばこ 秋田・大曲)1953年、ゼラチンシルバー・プリント
※上は富士フィルム株式会社



の
写
真
!



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2-124 Tel:0857-26-8042 <http://www.pref.tottori.lg.jp/museum>

フジフィルム・フォトコレクション展

日本の写真史を飾った写真家の「私の1枚」

1839年、世界で最初の実用的な写真術ダゲレオタイプがパリで公表されました。その技術が日本に伝来したのは、わずか9年後の1848(嘉永元)年のことです。その後、試行錯誤を重ねて日本人の手による写真が撮られるようになります。およそ150年前の幕末から現在に至るまで、日本では多くの写真家により優れた作品が生み出されてきました。

近年、海外では日本の写真に対する評価・関心が高まり、「日本写真」という独自のジャンルを確立しています。日本写真は、幕末から

明治時代に活躍したフェリーチェ・ベアトや上野彦馬、下岡蓮杖らにはじまり、大正時代の写真に絵画的表現を追求した福原信三や塩谷定好らによって成熟します。そして、1930年代に新しい写真表現を目指した新興写真や前衛写真を経て、戦前戦後には活発になった報道写真や広告・ファッション写真などの多種多様な表現による黄金期を迎えました。木村伊兵衛、植田正治、石元泰博、土門拳をはじめ、多くの優れた写真家が登場し、今日現役で活動する人たちへと引き継がれています。

本展では、富士フィルム株式会社が所蔵する日本を代表する101人の写真家が撮影した日本写真を語る上で欠かせない、選りすぐりの1枚を集めたコレクションにより、日本写真史の軌跡をご紹介します。本コレクションには塩谷、植田のほか田淵行男、岩宮武二、杵島隆、計5名の鳥取県出身の写真家の作品が含まれています。

デジタル写真の普及で、写真がより一層身近になった今、豊かな発展を続ける日本写真の流れを改めて見つめ直したいと思います。



1.フェリーチェ・ベアト《長崎、中島川》1865年頃、菊印紙 2.安井仲治《海濱》1936年、ゼラチン・シルバー・プリント 3.林忠彦《太宰治》1946年、ゼラチン・シルバー・プリント 4.半藤茂雄《(SELF AND OTHERS)より》1977年、ゼラチン・シルバー・プリント 5.立木義清《(舌出し天使)より》1965年、ゼラチン・シルバー・プリント 6.野町和嘉《ライオナル・カドルの礼拝メッカ》1995年、発色現像方式印画 7.奈良原一高《アメリカ・インディアン村の二つのゴミ缶(消滅した時間)より》1972年、ゼラチン・シルバー・プリント ※掲載作品はすべて富士フィルム株式会社蔵

関連プログラム

■スペシャルギャラリートーク

日時：11月23日(木・祝) 午後2時～3時 会場：本展会場
講師：山本佳之氏(富士フィルム株式会社 宣伝部)

■特別講演会「絵になった写真、写真になった絵、日本写真史とピクトリアリズム」

日時：11月25日(土) 午後2時～3時30分 会場：当館講堂
講師：打林 俊氏(日本学術振興会特別研究員(PD)/東京大学大学院総合文化研究科、写真史研究)

■担当学芸員によるギャラリートーク

日時：12月2日(土) 午後2時～3時 会場：本展会場

■アートシアター「ヴィヴィアン・マイヤーを探して」

日時：12月9日(土) 午後2時～3時30分 会場：当館講堂

前売券販売情報

鳥取県立博物館、TSK本社・鳥取支社・米子支社の各窓口のほか、以下の場所でも前売券を11月22日(水)まで販売しています。

■東部／(株) 定有堂書店、トスク本店、今井書店、鳥取大丸、白兔会館、鳥取バスターミナル(株)、とりぎん文化会館、県庁売店、鳥取市立病院売店、ギャラリー栄光舎、鳥取大学生協 ■中部／今井書店、倉吉博物館、パープルタウン、倉吉未来中心 ■西部／今井書店、米子コンベンションセンター、米子市美術館

同時開催 | 美術部門テーマ展示Ⅲ「とっとり美術散歩 写真編」 会場：当館2階第2特別展示室
※当館が所蔵する塩谷定好、植田正治、岩宮武二、杵島隆の作品をご紹介します。



交通のご案内

- ◎JR鳥取駅からバスで
- 100円バス「くる梨(緑コース)」で「仁風閣・県立博物館」下車すぐ
- ループ副都心「③鳥取城跡」下車すぐ
- 砂丘、湖山、賀露方面行「西町」下車約400m
- 市内回り岩倉、中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- ◎JR鳥取駅からタクシーで…約10分
- ◎鳥取空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
- ◎お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分

※当館駐車場21台駐車可能
(なるべく公共交通機関をご利用ください)

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2-124
tel:0857-26-8042 fax:0857-26-8041
http://www.pref.tottori.lg.jp/museum/
E-mail hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp

鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

お客様の満足の「おのれ」へ…

株式会社モリックスジャパン
TEL 0857-23-3641
本社 鳥取市高栄町203-6
倉吉店 倉吉市下田中町870 中瀬ビル3F
http://www.morrix.co.jp/

引越しは日通

ひっこしはにっつう

0120-154022